
私の毎日

能美裕哉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私の毎日

【Nコード】

N2441G

【作者名】

能美裕哉

【あらすじ】

感謝の気持ち。みんなに伝えたいから。私は今日を生きている。

(前書き)

初めての短編です。伝えたい事を詰め込んだので楽しんで読んでくれると光栄です。

かわらない日常

いつも通り学校があつて、友達がいて、先生、先輩、後輩がいる。
当たり前だからこそ

私は

この空間が好き。

当たり前だから気づかない時もあるけど

みんな私のために喋ったり遊んでくれたり

叱ってくれたり誉めてくれたり

みんな、みんな私のためなんだろう。

その時は忘れていても

私はやっぱりみんなに感謝しなきゃいけないんだよね

だから、

いつもありがとう

感謝してるよ

「おーい！ボーっとしてるとおいてくぞー！」

「ほら、行こうよー！」

前を見れば

仲間がいる

私は

感謝の意をこめて

とびきりの笑顔で言った。

「うん…！」

ほら、

前を見れば

私を見守ってくれる

仲間がいるでしょ
私は鞆を持ち直して
仲間のもとへ駆け寄る。

私の今日の物語が始まる
どんな困難があつたつて
仲間がいたらなんでも大丈夫な気がする
今、走り出す

未来へ

今日も1日は終わって
当たり前のように太陽は隠れて
月は町の上で光り輝いている
私は空の
満天の星空を見上げ
星達の光を浴びる
こうしていると
星達から力をもらっているような気がする
心地よい夜風が吹いて
私の髪をゆらす
私は目を閉じる
みんなそれぞれ役目があつて
互いを支えあつて
互いを称えている
私も

そういう風にいられているかな
だとしたら

私はどれだけ
幸せなのだろう

「何やってんのよ。お風呂上がりに外に出たら湯冷めして風邪ひく
わよ」

「あ、はい」

また明日

私だけのようみえてしまう

夜空よ

私は少しずつ

成長していくから

見守ってね

気長にね

私は毎日

あなたたちにパワーをもらっているから

それに応えられるように

頑張るからね。

おやすみ

みんな、おやすみ

また明日

また会いに行くからね

(後書き)

感想、ダメ出し、質問など大歓迎です。是非下さい！。参考に頑張ると思います。なので遠慮なんていらないうでじゃんじゃん下さい！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2441g/>

私の毎日

2010年10月10日06時14分発行